旧関宿城周辺めぐり

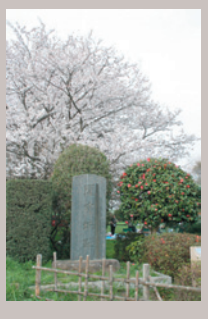
関宿城にゆかりのある史跡をご紹介します。

関宿城まつり

野田市のふるさとまつりとして、毎年10月下旬に千葉県立関宿城博物館周辺と関宿にこにこ水辺公園で行われます。当日は大名行列や稚児行列をはじめ、雲龍太鼓や武者土囃子などの古典芸能、火縄銃や抜刀術といった古武道も披露され、特産物の市場やフリーマーケットで賑わいます。

1 関宿城博物館

2 関宿城跡



関宿城があったところといわれ、記念碑が建てられています。

3 関宿関所の碑

実際に関所があった場所は河川敷となり、石碑が江戸町にあります。

4 関宿落堀と船橋随庵先生水土功績の碑

功績を称える石碑が建ち、堀は現在も用水路として利用されています。

5 光岳寺と延命子育て地蔵尊

初代藩主の松平康元が母・於大（おだい）の方のために創建しました。

6 昌福寺

本堂右手にある不動堂は、久世氏の祈祷所であった不動院から移築したものです。

7 宗英寺

松平康元創建（1596年）の寺で、康元や随庵、足利晴氏の墓もあります。

8 實相寺

関宿城の本丸御殿の一部を移築した客殿があります。

9 大龍寺

山門入って左奥には、幕末の関宿藩士・杉山対軒の墓があります。

10 雲国寺

寛正5（1464）年に創建され、本堂の格天井（ごうてんじょう）には百人一首や花の絵が描かれています（原則非公開）。

※掲載した寺院を見学する場合は、必ず事前に許可を取るようにしてください。